

## 特別テーマ「震災対応」に関する実用化共同研究開発の募集について －平成 23 年度成果展開事業特別テーマ－

### 1. 趣旨

平成 23 年度の成果展開事業提案の募集を締め切った後、3 月、未曾有の東日本大震災が発生しました。そこで、改めて特別テーマ「震災対応」に関連した実用化共同研究開発の募集を行います。

### 2. 特許や研究開発成果

原子力機構は、出願中のものも含め現在約 1,000 件の国内特許・実用新案を保有しています。また、多数の研究開発成果を発表しています。これらの中には電気、機械、化学、材料等の分野において、原子力に直接関係のない産業にも適用できるものが多数あります。特許や研究開発成果の内容は、インターネットで見えていただけるようにしています。

URL : <http://sangaku.jaea.go.jp/literary/tokkyo.html>

### 3. 募集及び選定

- ① 原子力機構の特許を使用した新製品開発のテーマを募集します。対象は国内企業に限ります。
- ② 募集期間は平成 23 年 6 月 20 日(月)～平成 23 年 8 月 19 日(金)です。
- ③ 応募のあった案件は、外部の有識者で構成する成果展開事業委員会により審査を行い決定します。
- ④ 採用予定件数は 1～2 件です。

### 4. 事業の内容

- ① 採用されたテーマについて、企業と原子力機構が「実用化共同研究開発」を実施し、新製品を開発します。
- ② 開発期間は、原則として今年度以内ですが、成果展開事業委員会の評価により 2 年とすることも可能です。
- ③ 原子力機構は、特許等の技術支援とともに、総開発費の 50%以下、500 万円以下を支出します。

### 5. 開発の成果

- ① 成果は、成果展開事業委員会で評価します。
- ② 開発の過程で新しい特許が生まれた場合は、企業と原子力機構の共有とします。
- ③ 開発に成功し、製品が売れた場合は、原子力機構は売上高の一部を受け取ります。

### 6. スケジュール (予定)

審 査	平成 23 年 9 月
開発開始	平成 23 年 10 月
開発終了	平成 24 年 2 月

以 上